

ABOネット 創刊50号

いのちを救う、あなたのチカラ。

# ABO ネット



## 受血者様からの声

※全て原文のまま掲載しております。

昨年、娘が心臓の手術にて輸血を経験しました。生後3か月。

親である私が代わってあげたい気持ちでいっぱいでした。

そんな娘もうすぐ1才になり元気にすくすくと育っています。

毎年続けてきた献血が誰かの為になっていることを身をもっ

て実感しました。今後も献血は続けます。感謝!!

ペンネーム「コト」



特 集 記 事

## アロハ献血

■アロハ献血実行委員会

■指宿市献血推進連絡協議会

指宿市では、毎年血液が不足する夏場に、37回にわたって『アロハ献血』を開催しています。

実行委員会は、宿泊施設や観光関係者、市内の各団体、行政等で組織され、官民一体となって取り組んでいるところが特徴です。毎回、各施設を訪問するときは、「もうアロハ献血のシーズンねー。」と声をかけていただき、毎年の取り組みとして、広く市民に認知されていることを感じます。

「この時期は献血を行う、という備えや習慣化することは、献血の普及・啓発を図るうえでとても重要なことだと思います。」

「この時期は献血を行う、という備えや習慣化することは、献血の普及・啓発を図るうえでとても重要なことだと思います。」

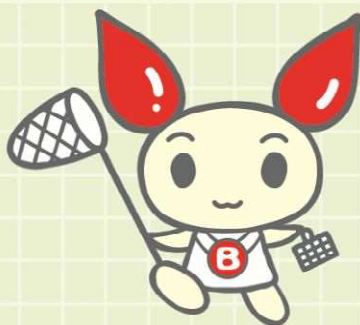
加えて、献血の大切さや気軽にできる特徴など、毎回の積み重ねにより、協力いただける市民の認識も高まってくるので、年間を通して、アロハ献血以外の時期の献血行動にもつながるのではないかと思います。

その他、イベントへの参加という行動は、市民みんなで慈善活動に取り組んでいるという自身の行動や、自分が暮らす町に対する『誇り』につながるのではないかと思います。

しかしながら、少子高齢化や地域の過疎化など、実績の数値は、地域の厳しい現状を映し出すこともあります。大切なことは、イベントを積み重ねることにより共有できたこれらの認識を、まだ献血の経験がない方へ伝えていく、毎回のちょっとした努力と工夫ではないかと思います。

その努力の甲斐あってか、最近では地域の年間の献血者数も微増の動きが見

えることもあり、数字として結果が表れることは、まち全体の次回に向けたやりがいにもつながります。これからも地域の恒例行事として、次の世代にも受け継がれていく行事でありたいと思います。



アロハ献血セレモニー  
(砂むし会館砂楽)

指宿市観光協会

原 幸一



# テッチの 職場探訪



採血課編



Q

看護師さんのお仕事について聞いていくっち

血液センターの看護師の仕事は大別すると2つあるんだ。①安全な血液の確保、②献血者の安全の確保になるんだよ。

A



Q

安全な血液の確保って何をしているっち?

採血に使用する資材や機器の管理、血液の保管温度の管理等をしているよ。

A



Q

ふむふむ、献血者の安全の確保は  
どんなことをしているっち?

献血者との会話の中から当日の体調や不安などないか確認をするんだ、その時に水分補給や軽食を勧めたり、緊張の強い方には採血中の気分不良の予防の為にリラックスできるように会話をしたりしているんだよ。

A



Q

そうなんだっちね、働く上でのやりがいや  
楽しみはあるっち?

仕事をする上で沢山の人の関わるんだけど、様々な職業の人からその仕事ならではの話が聞けたり、献血に対する熱い思いや、家族や友人が輸血を受けた時の話、『ありがとう』や『お疲れ様』などの温かい言葉をかけてもらえるとやりがいを感じたり嬉しい気持ちになるよ。年に数回は泊りがけで離島にも行くんだけど、同僚の普段見られない姿が見られたりして結束も強まっていくんだ。

A



Q

そうやってスタッフ同士団結していくんだっちね。  
最後に献血者さんに伝えたいことがあるっち?

鹿児島では年間約6万人の方が、献血協力をしてくださっていますが、65%程の方は年に1回の協利に止まっています。また来たいと思っていただけるような雰囲気作りを頑張っていますので、どうぞ沢山のご協力をよろしくお願いします。

A



なるほど!『もういっど献血』だっちね、  
ありがとうございましたっち。



間違いの数はいくつでしょうか?  
2個・3個・4個の中から  
選んで回答ください。



## まちが絵さがし



正解者の中から抽選で毎月15名に「けんけつちゃんグッズ」を差し上げます。  
発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募方法 WEB：右の二次元コードからご応募ください。

ハガキ：住所・氏名・年齢・クイズの回答、  
本誌へのご意見等をご記入の上、

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町1番5号  
鹿児島県赤十字血液センターあて

締め切り 2024年10月31日 消印有効

● Vol.49の回答個数：2個

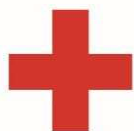
応募は  
こちらから!!



## Information



このたび『ABOネット』は、  
平成13年に創刊してから多くの方々に  
支えられ、第50号を迎えることが  
できました。  
今後も皆様にご愛読  
いただけるよう献血に  
関する様々な情報を  
発信してまいります。



日本赤十字社

鹿児島県赤十字血液センター

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号  
TEL 099-257-3141 FAX 099-257-3144



2024.2.29<Thu>  
天文館ルームREOPENしました!!